

一般財団法人佐々木泰樹育英会
2018年度第13回臨時理事会 議事録

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案

本財団 2019 年度前期 口語詩句専攻学生奨学生として、以下の 9 名(敬称略・各区分読みがな順)を選考すること。

- | | |
|------------|----------------------------|
| (小学生) | 該当なし |
| (中学生) | 森山 ひかる |
| (高校生) | 石井 奈津希、佐々木 亜希、宮口 紗久野、村上 陽香 |
| (大学生・大学院生) | 阿部 圭吾、亀山 真実、佐藤 簾、林 稜 |

第2号議案

2019 年度前期 口語詩句専攻学生奨学生採用者のうち、未成年者を対象に別紙同意書を取得する。

第3号議案

理事会決議があったものと看做される日を 2019 年 3 月 26 日付とする。

2 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した理事 佐々木泰樹

3 理事会の決議があったものとみなされた日 2019 年 3 月 25 日

4 議事録の作成にかかる職務を行った理事 佐々木泰樹

理事総数 9 名

監事総数 2 名

2019 年 3 月 25 日、理事長佐々木泰樹が理事の全員及び監事の全員に対して、電磁的方法により理事会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき、2019 年 3 月 26 日までに理事の全員から電磁的記録により同意の意思表示、監事の全員から電磁的記録により異議がないとの意思表示を得たので、一般財団法人法第 96 条(定款第 32 条第 4 項)に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案(第 1 号議案)を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

以上のとおり、理事会の決議があったとみなされた事項を明確にするため、本事項を提案した理事及び議事録の作成にかかる職務を行った理事は、次に署名する。

2019 年 3 月 26 日

一般財団法人佐々木泰樹育英会理事長
佐々木泰樹